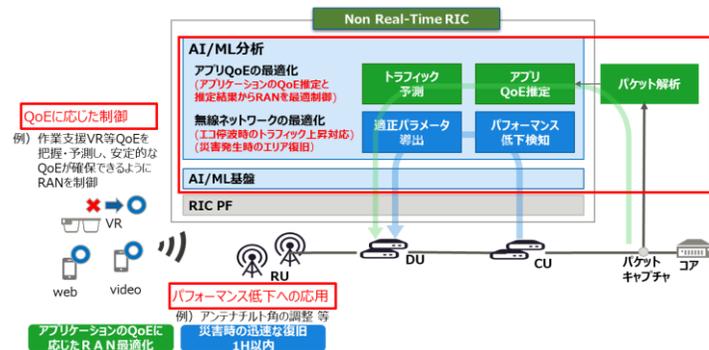


# RAN制御高度化技術の開発・事業成果概要

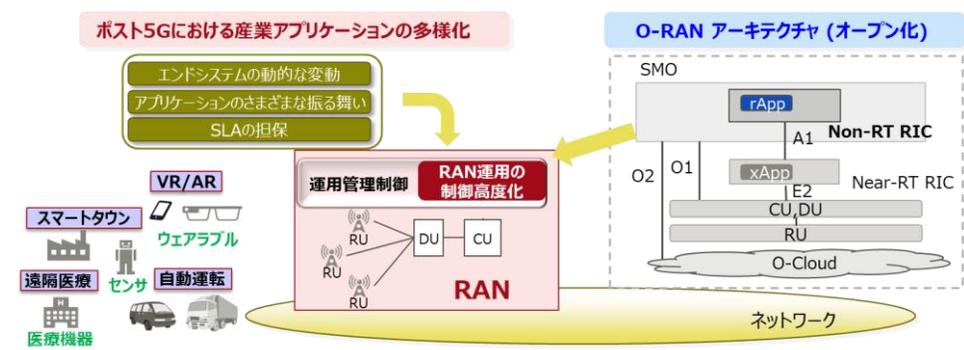
**実施者** 富士通株式会社

**事業概要** RIC(\*1)にAI/MLを搭載して、高速なパケット解析によるアプリケーションのQoE(\*2)推定と、推定結果に応じたRAN最適化技術、無線ネットワークのパフォーマンス低下を検知、迅速に適正パラメータを導出して基地局を制御する技術の開発を行います。

RIC\*1: RAN Intelligent Controllerの略でRANのパラメータ設定や運用の最適化を自律的に実行・制御するコントローラ。  
 QoE\*2: Quality of Experienceの略で、動画のストリーミングサービスやオンラインゲーム、アプリケーションなどを使用した際に感じる利用者の満足度や快適さのこと。画質やレスポンスなどの様々な要素がQoEには影響する。



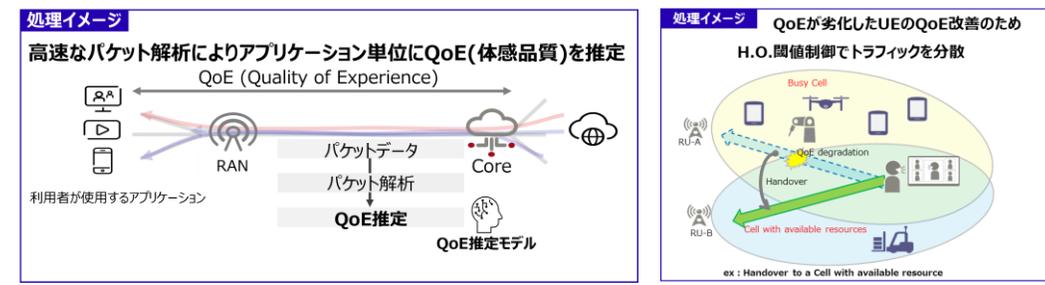
**社会実装イメージ** RICのrAppとして製品化を実施し、社会実装します



**事業成果**

人工知能（AI）技術を活用し、モバイルネットワークの通信品質を高めつつ省電力化を図る世界初の技術などから成る、ネットワーク運用を高度化するアプリケーションを開発し、全世界のモバイルネットワーク事業者に向けて2024年11月よりグローバルに順次提供を開始しました。

(1) AIを活用しモバイルネットワーク利用者のQoEのリアルタイム推定と品質確保を実現



(2) 通信トラフィック上昇を予兆検知し、基地局の起動・停止により品質維持と省電力化を実現

(3) サービス品質の劣化検知とエリア再設計によるサービス品質維持

